

2011 年度報告書（研究員）

氏 名	加藤敦典
職 位	研究員（短時間勤務）
<p>研究概要</p> <p>本年度は、主として、次世代研究ユニット（国際・共同）「ベトナム人女性にとってのオルタナティブな親密圏の構成原理に関する人類学と社会学の国際共同研究」を組織して研究活動をおこなった。8 月には約 1 ヶ月間、中部ベトナムの調査村において、地方の女性連合会のリーダーたちのライフストーリーの聞き取りをおこなった。12 月 17-18 日には、京都大学でワークショップ Alternative Intimate Spheres for Women in Vietnam を開催した。私自身も上記の調査の成果をまとめて報告をおこなった（業績③）。翌 19 日には、国立民族学博物館の支援を得て、同博物館にて Current Anthropology on Vietnam と題するセミナーを開催した（業績④）。</p> <p>そのほか、3 月 15-18 日には、GCOE の海外学会発表渡航支援制度の助成を受け、Association for Asian Studies の年次大会（於トロント）に参加した。パネルを組織し、自身も報告をおこなった（業績⑤）。</p> <p>以上の活動を通して、ベトナムにおける親密圏と公共圏の再編成に関する人類学的・社会学的研究のための国際的なネットワークの構築をおこなうことができた。</p>	
<p>業績リスト（著書、論文、報告、その他に分けて主要なものを記入する）</p> <p>著書</p> <p>① 2011 「義のない風景——ベトナムの文学作品にみる法と社会の外がわ」石田慎一郎（編）『オルタナティブ・ジャスティス——新しく法と社会への批判的考察』、大阪大学出版会、279-302 頁。</p> <p>② 2011 「近代のプロジェクトとしての村落調停——社会主義建設期ベトナムの和解組制度にみる共同体の物語」小長谷有紀・後藤正憲（共編著）『社会主義的近代化の経験——幸せの実現と疎外』明石書店、46-69 頁。</p> <p>報告</p> <p>③ 2011/12/18 "The limits of "chia se" (sharing) in the Women's Union: Through life histories of female cadres in a village of Ha Tinh province, Central Vietnam," Alternative intimate spheres for women in Vietnam, Kyoto University Global Center of Excellence for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia, at Kyoto University, Japan. （口頭発表および座長）</p> <p>④ 2011/12/19 "An outline of current anthropology on Vietnam," Current Anthropology on Vietnam, Kyoto University Global Center of Excellence for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia, at the National Museum of Ethnology, Japan. （司会・趣旨説明・コメンテータ）</p> <p>⑤ 2012/03/18 "Reconstructing the Public through Official Mass Organizations: Interpretative Conflicts in the Collectivity of the Vietnamese Women's Union" at the panel "Reconstruction of Intimate and Public Spheres in Asia: Circumstantial Nexuses of People with Child Birth and Child Care in Japan, Malaysia, Taiwan, and Vietnam," the 2012 Annual Conference, the Sheraton Centre Toronto Hotel, Toronto, Canada. （パネル・オーガナイザーおよび口頭発表）</p> <p>その他</p> <p>⑥ 2011 「書評——角田猛之・石田慎一郎編著『グローバル世界の法文化——法学・人類学からのアプローチ』福村出版、2009 年」『コンフリクトの人文学』第 3 号、大阪大学出版会、280-287 頁。</p>	

